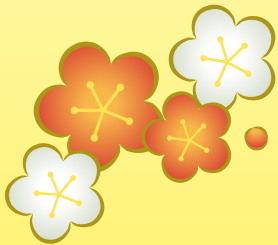




まじゅん

「まじゅん」とは、
沖縄の言葉で「一緒」の意味。
会員の皆様とともに歩むという
想いがこめられています。



CONTENTS

- 2P~P4 ●新年のご挨拶
- 5P ●第58回商工会全国大会が開催される
 - 45周年記念海外視察研修~深セン市(中国)~
- 6P ●米須会長の巡回訪問スタート!
 - 県内6人目の合格!経営支援マネージャー認定
 - 平成31年度市町村商工会及び沖縄県商工会連合会関係
予算拡充に係る要望活動を実施
- 7P ●ニッポン全国物産展2018 開催
 - 第21回商工会特産品ありんくりん市
 - 確定申告に関する送付物が代わります
 - よろず支援拠点
- 8P ●小規模企業共済





沖縄県商工会連合会
会長 米須 義明

明けましておめでとうございませす。平成三十一年の新春を迎えるにあたり、ご挨拶を申し上げます。

会員の皆様はじめ、関係各位におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年の県内の景況は、引き続き個人消費が堅調に推移し、好調を続ける観光や建設関連を中心に好感感がさらに広がり、雇用の安定や給与などにおいても改善が進み、



沖縄県知事
玉城 デニー

はいさい、いいそ〜ぐわちでーびる

新年明けましておめでとうございませす。

商工会会員の皆様におかれましては、気持ちも新たに、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

沖縄県商工会連合会におかれましては、巡回・窓口相談による事業者支援や経営改善普及事業とともに、事業承継や創業後の支援にも精力的に取り組み、地域商工業の振興

引き続き活発な経済状況となっておりませす。今後は、あらゆる業種や中小・小規模企業にも広がっていくことが期待されませす。

さて、連合会設立四十五周年を迎えた昨年は、商工会においても、明るい話題が多い一年でありませす。六月に新しい顔ぶれの役員体制がスタートし、私も会長として、全商工会を訪問して各地の取組や課題などに直接触れることにより、今後の組織運営に生かす取組みを行ってまいりませす。県連設立四十五周年記念事業の一環で八月に開催した「地域経済活性化懇談会」では、県内各地の市町村長等の皆様に集まっていただき、市町村が商工会と連携して実施した数多くの先進的な取組事例が報告され、商工会が地域にとつて重要な役割を果たしていることにも、今後とも期待に込えう

や県内産業の発展に多大な貢献をされておりますことに深く敬意を表しませす。

昨年、多くの会員企業が「ニッポン全国物産展」に出展されるなど、会員の方々の積極的な御活動が見られませす。また、今年の夏には、商工会青年部・女性部の九州大会が本県で開催されると伺っております。これも沖縄県商工会連合会及び各商工会の会員並びに役員の方々の御精進の賜であり、県内産業の振興発展に資するものであると確信しております。

さて、沖縄県経済は、好調な観光関連や旺盛な建設需要に牽引されて堅調に推移しており、雇用情勢も著しい改善を続けております。

る組織であることを内外に示すことができた有意義な事業となりませす。

十月には恒例の「ありんくりん市」を二年ぶりに開催し、好天にも恵まれ、三日間合計で史上最高の売上高約三千八百万円を記録し、このコーナーが多数の方々に親しまれ、県民の間にしつかりと定着していることがうかがえませす。会員加入推進運動では九年連続増加を続けており、本年度上半期においても目標を上回る実績で推移し、直近情報では全国トップを走る数値が発表されております。

本年度の最も特徴的な取組みは、国の「よろず支援拠点」事業を受託したことです。商工会の組織力と機動力により、よろず支援拠点の専門性を掛け合わせて、県内隅々まで支援の手が行き届く体制となり、会員事

沖縄県では、この流れを維持発展させるため、地域を支える皆様の御意見を各施策に積極的に反映させ、「経営基盤の強化」、「資金調達の円滑化」など、経営及び金融の両面から中小企業・小規模事業者を支援してまいります。

また、急速な発展を続けるアジア経済と連携して沖縄県の成長を加速させるため、「沖縄県アジア経済戦略構想推進計画」に示された施策のきめ細やかな展開にも努めてまいります。

沖縄県商工会連合会におかれましては、県経済の活力源である中小企業・小規模事業者の振興に引き続き御尽力いただきますとともに、県勢の更なる発展のため、今後ともお

業所の課題解決に向けた商工会の支援力が格段に向上されませす。今後ますます活用が広がっていくものと期待いたします。

平成三十一年におきましては、商工会組織が総力を挙げて地域経済の振興発展に尽力し、事業承継問題や働き方改革の実現に向けた会員事業所の生産性向上等を全力で支援してまいります。また、会員数二万人を超える県内最大の地域総合経済団体として、会員の皆様とともに行政当局をはじめとする関係各位のご理解とご協力のもと、商工会のブランド力と会員満足度の一層の向上に努めて参ります。

結びに、会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が明るい年となりますよう、心より祈念申し上げます。

平成三十一年元旦

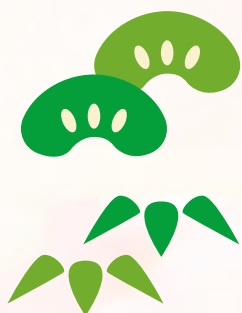
力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、沖縄県商工会連合会並びに各商工会会員の皆様にとつて、本年が明るく希望に満ちた年となりますよう心から祈念申し上げます、新年の挨拶といたします。

くとうしん、ゆたさる〜どう。

うにげーさびら

平成三十一年元旦





内閣府沖縄総合事務局
局長 能登 靖

平成三十一年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

我が国の経済は、企業収益が過去最高水準で推移し、設備投資は増加傾向を続け、個人消費も雇用・所得環境の着実な改善を背景に緩やかに回復しており、景気は緩やかな拡大を続けています。

沖縄経済については、観光産業が好調であり、沖縄を訪れた観光客数は昨年度約958万人と5年連続で過去最高を更新し、その



全国商工会連合会
会長 森 義久

新年明けましておめでとうございます。平成三十一年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

昨今の我が国経済は、企業収益や雇用情勢の改善などがみられ、緩やかな回復基調にあります。近年では、若年層を中心に地方圏への移住が増加傾向にあることや、外国人観光客の増加によるインバウンド需要の高まりなど、我々商工会地域には新たな

数はハワイに匹敵する規模となりました。うち約3割に近い269万人が外国人観光客となっており、これは沖縄と海外を結ぶ格安航空会社(LCC)や大型クルーズ船の就航が相次いだことが背景にあります。2020年には那覇空港第二滑走路の供用が予定されており、入域観光客数のさらなる増加が見込まれております。

多くの観光客を惹きつける沖縄の魅力の一つに、沖縄の地域資源を活用した様々な特産品があります。沖縄の産業まつりで人気の商工会特産品フェア「ありんくりん市」では、県内各地域の特産品が並び、特にコンテスト受賞商品は事業者のものづくりへの熱意を感じることが出来ます。皆様の素晴らしい商品が、沖縄の魅力を発信する存在として県外、海外に羽ばたいていくことを期待しております。

可能性も数多く生まれてきております。

昨年十一月に開催した第五十八回商工会全国大会では、大型の経済対策の実施や小規模事業者への支援策の大幅な拡充などに加え、一次産業をはじめとする様々な組織との連携推進についても決議いたしました。商工会が、地域経済の牽引者として、地域一丸となって課題解決にあたることで真の地方創生を実現できるものと確信しております。

また、今年は、昨年より見直し審議が進められている第二期小規模企業振興基本計画がスタートする年であります。審議を通じて感じるのは商工会が、小規模企業政策の中心的役割を果たし、これからもその役

私ども沖縄総合事務局といたしましては、この新しい年におきましても、地域経済の持続的発展に向け、沖縄県商工会連合会やよろず支援拠点をはじめ、関係機関や、団体の方々との連携、協力を進めながら、沖縄経済を支える中小企業・小規模事業者の支援について、引き続き重点的に取り組んでまいりたいと考えております。

中小企業者数は、直近の5年間に全国で約40万社が減少しており、経営者の高齢化に伴う後継者不足が課題となっております。沖縄県においては、60歳以上の経営者の後継者不在率が全国一位であり、後継者問題を抱える中小企業は約2万社と試算されています。そのため「沖縄県事業承継ネットワーク」を通じて、経営者の皆様に早期の事業承継に向けた取り組みを支援してまいります。

割を發揮することが期待されていることであります。こうした期待に応えるためにも、新たな計画のもと打ち出される支援制度を十分に活用し、組織をあげて小規模事業者の経営支援、地域経済の振興に取り組んでいくことが大変重要であります。

加えて、少子高齢化や人口減少、働き手の不足などの社会的課題や消費税率の引き上げ、軽減税率制度の導入、働き方改革など、制度面でも新たな対応が求められております。これまで以上にきめ細やかな伴走型支援が重要であるとともに、限られた予算・人員で十分な支援ができるよう、組織体制を改めて見つめ直すことも必要だと考えております。

また、本年から、働き方改革関連法が施行されます。「働き方改革・生産性向上推進運動」を通じて、沖縄県商工会連合会をはじめとする県内商工団体、支援機関等と連携し、県内中小企業・小規模事業者の働き方改革及び生産性向上の取組を支援してまいります。特に生産性向上の鍵となる中小企業・小規模事業者へのIT導入については、「IT導入補助金」等を通じた支援を行ってまいります。さらに、固定資産税の減免措置に合わせ、「ものづくり・商業サービス補助金」等の設備投資支援を行ってまいります。

本年が、沖縄県商工会連合会及び各商工会の皆様、中小企業・小規模事業者の皆様にとつて、大きな飛躍の年となるよう心から祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

平成三十一年元旦

昨年五月に全国連合会に就任して以降、全国各地に足を運び、国に対する要望をはじめ、地域課題、さらには商工会の今後のあり方など、未来を見据えて様々なことについて意見交換を続けております。全国津々浦々の声をひとつにし、地域に根差した唯一の経済団体として、その責務を果たすべく邁進いたしますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が大きく飛躍する年となり、明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

平成三十一年元旦

今年も実り多き一年でありますように。



沖縄県商工会青年部連合会
会長 仲田 光

皆様あけましておめでとうございませす。
謹んで新年のお慶びを申し上げます。

日頃より、青年部活動への多大なるご理解・ご協力を頂き誠にありがとうございます。
私たち青年部では、『想い手を想い繋げる心』をスローガンとして、諸事業に取り組んでいます。



沖縄県商工会女性部連合会
会長 仲間 綾子

平成三十一年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、商工会女性部連合会に格別なるご支援・ご協力を賜り深く感謝申し上げます。
さて、中小企業・小規模事業者においては、景気回復の実感はまだ十分浸透しておらず、目まぐるしく変化する厳しい経営環境の中、これまで以上に努力しなければならぬ状況にあります。

さて、昨年を振り返りますと、地域経済を牽引するリーダー育成のためのトップセミナーの開催や、若い経営者の主張発表県大会の開催、青年部九州大会や全国大会への参加、青年部ネットワークを生かした義援金活動などによる被災地域の青年部等への支援、経営力の向上を図るための経営革新塾の開催など精力的に事業を実施してきました。

また、本年におきましては、九月に沖縄県で開催される九州地区商工会青年部合同研修会（沖縄大会）に向けて県下三十四商工会青年部の千人余りの部員が一致団結して取り組まなければなりません。この沖縄大会に

そうした中、商工会女性部は、更なる資質の向上と自己研鑽を目指し、事業を実施して参りました。

提案公募型・広域連携事業では、市町村商工会女性部において、自ら企画・立案した研修事業等を行っております。

七月に宮崎県で行われた九州ブロック商工会女性部交流研修会、十一月には兵庫県で行われた商工会女性部全国大会に参加し、研修会の中で相互研鑽や交流を重ね、資質向上を図ると共に、全国の部員との絆を深めました。

又、女性部の絆は強く、ここ数年全国各地で頻発する自然災害等に対し、全国の女性部ネットワークを活かした、全国統一災害

は九州地区の各商工会より千三百人の青年部員が沖縄に訪れ地域経済に大きな波及効果が期待されます。

あらためて我々商工会青年部は、地域の先駆者として「かけがえのない人たちと、かけがえのない地域の為に」という、その使命を果たすべく、先人の教えに学びつつ未来に向けた活力ある社会の創出に向けて取り組んでいく所存でございますので、引き続き皆様方のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今年も皆様のご商売が、ますます繁盛されますよう、併せて皆様にとつて健康対策積立基金事業で、全国の仲間との助けあいの気持ちを大切に、義援金等を通じ被災地の女性部への支援活動を継続して実施しております。

また、組織力向上を目的に、部員数千人を目標にして、部員増強運動を実施しております。

女性部未設置地区は東村、大宜味村、与那国町の三町村となりますが、商工業に携わる女性が皆商工会女性部員として活動が出来るよう、さらに、明るく元気で輝く女性部員が地域経済を一層盛り上げられるよう、これからも設立支援を続けて参ります。

又、今年には本県において九州ブロック商工会女性部交流研修会が予定されております。

で明るい一年でありますよう心より祈念いたしまして、新春のあいさついたします。

平成三十一年 元旦



す。九州各県から約千名の女性部員が集う大きな大会で、開催に向けて役員および各市町村商工会女性部員一同準備を進めております。

最後になりましたが、本年も商工会女性部は、女性らしい感性と特性を活かした事業で、部員一人ひとりが働く喜びを実感し、地域経済の振興発展と社会一般の福祉の増進に取り組み、豊かなまちづくりの担い手となるよう努めますので、皆さま方のご支援とご協力をお願いするとともに、市町村商工会女性部並びに部員の皆様の更なる飛躍とご多幸を祈念申し上げます、年頭の挨拶とさせていただきます。

平成三十一年元旦

県内6人目の合格!

経営支援マネージャー認定

平成30年度第1回(9月期)認定者として、経営支援能力が評価され、名護市商工会の金城茂孝経営指導員が県内6人目の経営支援マネージャーとして認定を受けた。

沖縄県商工会連合会では、本認定制度を活用し全国でもトップレベルの経営指導員等の育成に力を入れており、今後も多くの経営支援マネージャー認定者の輩出を目指す。

全国連認定経営支援マネージャーとは、経営革新や創業支援など、近年、小規模事業者からのニーズが高まっている高度・専門的な経営支援に関する一定の知識を有するとともに、所属商工会内外の支援ノウハウ・人材(専門家等)をコーディネートしながら、支援対象となる会員事業者、小規模企業の経営向上(売上や利益の向上、事業承継など)を総合的にサポートできる人材(商工会の経営指導員等)として、全国レベルでも高い支援力(知識とコーディネート力)を有する者として全国商工会連合会が「認定経営支援マネージャー」として認証する制度。



金城茂孝経営指導員(中央)

米須会長の巡回訪問 スタート!

米須県連会長は、「すべての商工会を訪ね、早いうちに各地の実情に触れたい」との思いと、「組織基盤を一層強固なものにし、ブランド力を向上させたい」との考えから、商工会を訪問し役員と意見交換を重ねている。今年度の事業計画でもある会員加入促進と、きめ細やかな支援を行うための自己財源強化策として、会費基準の見直しなどをお願いしている。今年度中で全商工会を訪問する予定。



巡回の様子

平成
31年度

市町村商工会及び沖縄県商工会連合会関係 予算拡充に係る要望活動を実施

沖縄県商工会連合会(会長 米須義明)は、去った平成30年11月6日(火)に、平成31年度沖縄県小規模事業経営支援事業費補助金等予算の拡充・確保について、沖縄県商工労働部の屋比久盛敏部長並びに沖縄県議会の赤嶺昇副議長等に要望活動を実施した。

米須義明会長からは、近年は人件費のベースアップにともない人件費が増加傾向にあるが、県の行財政改革プランにおいて、予算が縮小補助金として位置づけられているため、事業費を削って人件費の増加に充てており、十分な事業や支援業務を行うことが困難になっている現状を報告した。これを受け、県の屋比久商工労働部長からは、事業内容や予算配分を精査しながら検討したいとのことであった。県議会の赤嶺副議長からは、商工会の活動は重々承知しており、県経済の振興発展に協力して取り組んでいきたいとのことであった。

平成31年度の商工会関連予算の増額要望は下記のとおり。

要望事項

I 沖縄県小規模事業経営支援事業費補助金必要額の確保について

1. 人件費分の基礎的経費としての位置づけの見直しについて

- (1) 沖縄県小規模事業者経営支援事業費補助金の予算配分の現状
- (2) 九州各県における小規模事業者経営支援事業費補助金の予算配分状況

2. 商工会・商工会連合会の支援機能の維持・強化について

- (1) 西原町商工会の事務局長の復活設置について
- (2) 商工会事務局長の設置について ①金武町商工会 ②今帰仁村商工会
- (3) 記帳専任職員の増員要望について ①豊見城市商工会の記帳専任職員要望について
- (4) 指定職員(事務局代表者)の手当について

3. 商工会青年部・女性部の九州大会に係る予算要望について

- (1) 九州商工会青年部連合会研修会 沖縄大会 in 豊見城
- (2) 九州商工会女性部連合会研修会 沖縄大会 in 宜野湾



屋比久商工労働部長



沖縄県議会 赤嶺副議長

ニッポン全国物産展2018開催 ～ 沖縄ブース大盛況 ～

去った11月16日～18日の三日間、東京・池袋のサンシャインシティでニッポン全国物産展が開催された。

全国津々浦々から商工会地区の特産品が集結する日本最大規模の物産展(出展事業者数356社)で、沖縄からも5市町村8事業所が出展しており、全国的に人気の沖縄コーナーは大きな盛り上がりを見せていた。

会期中は15万人を超える過去最大の来場者があり、出展者はお客様とのやり取りを通じて首都圏での新たな販路拡大や商品開発へのヒントを得る機会となった。



開会式
テープカット



沖縄エリア
活況の様子

第21回商工会特産品フェアありんくりん市

10月19日(金)から那覇市奥武山公園で3日間開催した商工会特産品フェアありんくりん市は天気にも恵まれ26万人の来場者があり、過去最高の売上となった。

また、ありんくりん市の出展者を対象とした特産品コンテストが開催され、応募事業者39事業者(うち食品の部30事業所、非食品の部9事業所)の中から最優秀賞(県知事賞)2点、優秀賞(県連会長賞)2点、奨励賞4点、審査員特別賞2点の合計10商品が選出された。

第21回商工会特産品コンテスト受賞者一覧

区分	部門	事業所名	市町村名	商品名
最優秀賞 (県知事賞)	食品の部	農業生産法人稼アンビヤス	国頭村	旨味丸ごと奥ふあーむのプレスハム
	非食品の部	株ガラスアート藍	名護市	ISHIGAKI
優秀賞 (県連会長賞)	食品の部	パティスリーAKAHIRO	南風原町	マカロン5個入
	非食品の部	トミハチ	北中城村	エイサー柄Tシャツ
奨励賞	食品の部	株楽ワーク福祉作業所	南城市	百花はちみつ
	食品の部	島ジェラート&カフェISOLA	読谷村	ココナッツブルー
	食品の部	BONES	うるま市	二代目阿麻和利バーガー
審査員特別賞	食品の部	シーサーぎやらりーゆしびん	恩納村	漆喰シーサーキット
	食品の部	もとふ花の里工房みら	本部町	シークワサー甘ざけソルベ
	非食品の部	ちゅらさ工房	恩納村	フクギ染絹のストール



特産品コンテスト表彰式の様子



大盛況の様子

確定申告に関する 送付物が代わります。

平成29年分の確定申告を商工会や税務署主催の相談会等にて行った方(商工会が申告書を取りまとめて提出した方も含む)には、従来の所得税申告書(お名前等が予め印字された申告書)に代わり確定申告の「お知らせはがき」または「お知らせ通知書」が平成31年1月20日～30日頃にお手元に届きます。

平成30年分の確定申告を商工会の相談会等で行う方は、「お知らせはがき」または「お知らせ通知書」を必ずご持参のうえご相談くださいようお願いいたします。



沖縄県よろず支援拠点

～ 経営上のお悩み“無料”相談窓口 ～

よろず支援拠点では、事業者さまの経営上のあらゆる課題やお悩みを“解決する”まで“無料”で“何度でも”相談できる公的な相談窓口です。各分野のプロフェッショナルであると同時に、現役の経営者でもある22名のコーディネーターと、事業者さまに寄り添う各商工会の経営指導員との連携が進化し、経営支援の“量”と“質”が拡充されています。ご利用の際はぜひ所属の商工会へお問い合わせ頂くか、下記の沖縄県よろず支援拠点までご連絡をお願いいたします。



【ご予約・問合せ】

沖縄県よろず支援拠点:098-851-8460

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

小規模共済

検索

TEL:050-5541-7171 (共済相談室)

Be a Great Small.
中小機構